



日本サーバス本部会報 2018年5月20日発行

日本サーバス会長

若葉が鮮やかな季節になりました。そして「新茶」の季節も到来です！このときだけは製茶所が記しているお薦め方式に従ってお茶を入れ、ゆっくりいただくことにしています。香りが広がり、「おいしい〜！」日本人だな〜と感じるひとときです。

ちょっと車を走らせればいつの間にか「田植え」が終わっている所もあります。以前とは様変わりした感のある田植え風景ですが、農家の方のご苦労は変わりません。でも「新米」は楽しみです。あの香りと舌の上で広がる甘みー。待ち遠し〜い！

みなさまお変わりなくお過ごしでしょうか。春の訪れと共に訪問トラベラーも増えているようです。何よりも今年はトラベラリングをされる方が増えているとお聞きし、よろこばしく思っています。

サーバスの基本活動は会則5条に示されている通り「本会は、主に会員同士のホームステイによる交流を通じて、善意、相互理解及び相互の寛容を深めることによって、世界平和の促進に寄与する」ことにあります。

お互いにこの原点をしっかりと押さえながら会員としての活動や会員間の友好的交流を推進し、サーバスのめざすものを大事にしていきたいものです。それをなくしたら「サーバス」の看板を外さなければいけなくなるでしょう。

今号は次の内容を掲載しています。

1. 2018年度（第40回）国内会議を終了
2. 国際会議の参加申し込みを受け付け中
3. 国際サーバス会報 Headlines と日本語解説
4. よりよいサーバス活動にするために（寄稿）
5. 新支部長紹介（関東支部、東海北陸支部）
6. 各支部の活動（2018年3月以降の活動）
7. 日本サーバス本部の動き

1 2018年度（第40回）国内会議を終了

3月17日～18日、関東支部のご協力の下、東京市ヶ谷のJICA地球広場で国内会議を開催し、日本サーバス運営に関する点を審議しました。会議の詳細については、2018年

度国内会議議事録と議案書を Web に掲載していますので、そちらをご覧くださいと思います。

決定した主な点

以下の通りです。

1. 本部会計報告の承認
2. 本部会則と内規の一部改正：会則の不十分だった点の改正、文書係が国内会議で決定した日本サーバス会則と内規を日本サーバス Web ページに公開
3. 本年度予算決定：支部から本部への拠出金の変更（400 円を 860 円に）
4. 電子版ホストリストの再発行
5. 組織問題プロジェクトから日本サーバス財政一本化（財政を本部に一本化し、本部が各支部の活動に対して、財政保障をする方式）が提案されたが、反対意見も多数あり、2018 年度国内会議では議決は行われず、各支部へこの提案を持ち帰って、検討することになった。
5. 本部役員人事：
Y. S. 副会長辞任、会計代行 K. M. さんが会計担当役員に就任
役員改選の年ではありませんので、他の役員は任務を継続
6. 来年度(2019 年)の国内会議：広島で開催予定



上記の 3 及び 4 事項について補足説明をします。

3. 本年度予算決定：支部から本部への拠出金の変更

会員の皆さんから納金していただいている年会費は 3,000 円です。昨年までその内、本部費用として 400 円を拠出いただき、①Web ページの維持管理費、②国際送金を含む事務連絡費、③国内会議開催費、④国内会議議決権を持つ参加役員(本部役員、支部長の 14 名)に対して旅費の 1/4 などが支出されてきました。特に④が財政上 1/4 額しか補助できないため、残り 3/4 を支部費で賄うところがほとんどでした。そのことは本部役員を出している支部への負担を大きくし、財政規模が小さい支部からの本部役員選出を躊躇させる要因でもあり、数年前から改善が求められていた懸案事項でした。その件を解決するため、本年の国内会議で財政部プロジェクトチームから「本部役員の旅費補助は本部費で、支部長へは支部費で旅費補助を行う案が出され、可決しました」。その結果支部の拠出金が 860 円になりました。

尚、この件に関しては支部長への旅費補助も本部会計からという意見もあり、来年度、またあらたな提案がなされる可能性もあります。（参考：本部費の財源は①会費のうち支部からの拠出金、及び②LOI 認定料の一部です）

4. 電子版ホストリスト (EHL) 再発行

日本サーバスは SOL システムへの移行が 2018 年 1 月までに完全に行われれば、EHL は不要になるという見通しで他国の例にならい、EHL の発行停止を昨年の国内会議で決定しました。ところが、国際本部より、SOL 移行への準備が整っていない国々があり、完全稼働は 2018 年末以降になるだろうという見通しが発表されました。そのことにより、一端発行を停止した国でも EHL の再発行を開始したところがありますので、日本サーバスも SOL を完全稼働させていない国からの旅行者の便宜を考え、再発行を提案し、可決されました。

2018 年 7 月末に EHL の更新版 (pdf ファイル) を作成し、「ドルフィン」に送信する予定です。各支部長さんにはホストリストのチェック等お世話をおかけ致しますが、よろしくお願い致します。

尚、この EHL の閲覧を希望する場合は、支部長に連絡し、会員専用パスワードで見ることができます。(サーバスオンライン SOL に入れば自分の ID と自分が設定したパスワードを使って、各会員の情報を閲覧することができますので、日本の会員にはあまり必要でないかもしれません)。

2 国際会議の参加申し込みを受け付け中

国際会議については何度もお知らせしていますので、ご存じだと思いますが、その参加要項を支部長さんを通して、みなさまにお届けしています。すでに、その申し込みの受付が始まっています。国際会議は 3 年に 1 度開かれます。今年は韓国のソウルでの開催です。アジアで開催される貴重なチャンスです。一度は国際会議参加を体験されるのもいいのではないのでしょうか。国際会議は SICOGA (Servas International Conference and General Assembly) と呼称されているように「会議」と「総会」のようなもので、「総会」は世界の各地から集まるサーバス会員の交流イベントのようなもので一般参加者は多種多様に開催されるプログラムに自由に参加できます。(もちろん個人プログラムでその日は市内散策、とかいうのも可能です。残念ながら各国 1 名の delegate は会議参加が義務づけられますが・・・) 大会要項がなかったり、申し込み方法が分からない方は、支部長にお尋ねください。資料を回していただけたと思います。

3 国際サーバス会報 Headlines と日本語解説

国際本部会報として、4 月に国際本部会長から以下に示す Headlines の情報が送られて来ました。それを N.M. 国際プロジェクトチームに解説していただいていますので、ご紹介します。

国際部プロジェクトチーム N.M.

IN THIS ISSUE

- * OVER 10,000 PROFILES IN SERVASONLINE
- * UPDATE OF PROFILES HIGH PRIORITY
- * SERVASONLINE COORDINATORS USER GROUP CONTINUES TO GROW
- * KEY PEOPLE UPDATE THEIR SERVASONLINE PROFILE
- * SERVAS CANADA PILOT: INTRODUCING ELECTRONIC LOI
- * A STEP TO REDUCE SICOGA' s ECOLOGICAL FOOTPRINT

- * TIME FOR SI GA 2018 ELECTION NOMINATIONS
- * SERVAS IRAN IS GROWING
- * MEXICAN KNIT NETS WORKSHOP
- * ALBANIA NOW A SERVAS COUNTRY
- * PEOPLE: NEW NS' S IN BELARUS AND RUSSIA - ROBERTSON AWARDED

今年初のニューズレターが国際本部から発行されました。それによると3月現在で世界各国の1万人以上の会員が SOL (ServasOnline) に個人ファイルをアップ・デートされました。まだ済んでいない国や地域もありますが、10月にソウルで行われる国際会議までには全世界の個人データが載せられる予定だそうです。

SOL の活用については世界各国でワークショップが開かれています。国際本部としてはなるべく早いうちに世界中の会員同士が自由にアクセスできるようにしたいと考えており、カナダの J. B. さんを代表とする委員会が SOL を活用したい国や地域に対して質疑応答を行っています。

サーバスカナダでは今年始めから新しい LOI の使用を実験しています。これまでの認証紙タンプに代えて、日本の SOL 管理者が、SOL に情報を入力することにより電子認証番号と LOI の有効期限が LOI に表示され、それがトラベラー会員に発行されるという実験です。

今年の秋ソウルで開かれる国際会議では国際本部役員を始め紛争解決委員会、監査役、開発委員会委員などが選任される予定だそうです。立候補者を募っています！

サーバス・イランは8年前に誕生したばかりの新しい国ですが早くも34名の会員数になりました。アルバニアでも G. P. 君が一人でサーバスを立ち上げ現在2名になったそうです。メキシコでは今年1月末に編み物ワークショップを開きプラスチックのマットを作り、困っている人たちに配布しました。

ベラルーシとロシアでは新しい会長（二人とも女性）が誕生しました。

4 よりよいサーバス活動にするために（寄稿）

近畿支部長の H. T. さんから以下の原稿を受け取りました。参考になる記事だと思いますので、掲載させていただきます。

Servas On Line (SOL) の展開に伴って

京都市 H. T.

サーバスの会員情報は印刷ホストリスト (HL) から電子 HL になり、今は SOL (ServasOnline) へと移行しています。日本は長い間印刷 HL を発行していましたが、私が2014年にイタリを旅した時は、イタリアは既に印刷 HL を発行されていませ

んでした。イタリアのサーバスホストは「これが最後の印刷 HL なの。大切にしない
ちゃ会員のことがわからなくなってしまう」と、とても大切に HL を保管されていま
した。2018年1月、再びイタリアを訪れました。印刷された“Servas Italy Host
List 2017”がありました。国内サーバス会員のために発行されたのでしょう。

近畿支部を振り返ってみると、今多くの会員が支部会員の情報を見るのはやはり
まだ印刷 HL2016版です。それ以後に入会された会員や、住所やメールアドレス等に
変更がある会員の事については、SOL を見る事以外は支部会員に情報が伝わりませ
ん。それで近畿支部では、支部会員同士の絆を深める一助として、印刷 HL を少し簡
略化した近畿支部会員名簿を年1回印刷して発行することにしました。

近畿支部にはイタリアに別荘を持ち、頻繁にイタリアを行き来している会員がい
られます。彼女の話によると、イタリアではもっと国内会員同士の交流が盛んだと
の事、又、“サーバスユース”と言うグループを作り、サーバス歴の古い会員からア
ドバイスを受けながらサイクリングツアーやキャンプツアーを企画したりと、若い
世代のサーバス活動を盛んにする活動にとっても力を入れていられると言う事でした。

今夏、ポルトガルで国際サーバスユースミーティングがもたれます。Organizer
を見ると Servas Italy youth committee もそのメンバーでした。ユースミーティ
ングのテーマにはサーバス創立者の Bob Luitweiler さんの考えを賛辞 (tribute) す
ると言うことが書かれていて、多くの若者の間でカウチサーフィンが人気を得てい
る中で、とても嬉しい事でした。

私たち日本サーバスも今年の国内会議オープン討議で SOL を中心に論議しまし
た。その論議も踏まえて、各国のサーバスへの取り組みも参考にしながら、会員皆
が協力しあって日本サーバスとしてより良い活動を展開していける事を願っていま
す。

5 新支部長紹介

関東支部と東海・北陸支部の支部長が交代しました。自己紹介をお願いしました。

関東支部長就任自己紹介

関東支部長 T.N.

4月より関東支部長に就任しました T.N. です。どうぞよろしくお願ひします。出身は
富山市。神戸の大学に進学し卒業後は神戸の商船会社に就職し役員の期間も含め 45 年
を勤め昨年 3 月に退職しました。この間、ロンドンに語学研修で 1 年、その後シドニー
に駐在員として 4 年、計 5 年間の海外在住の経験があります。

3 年前、私がクリスチャンであることもあって、スペインのサンチャゴ巡礼に家内と
一緒に参加。巡礼中に東海・北陸の T. さんに巡り会い日本サーバスのお話をお聞きし、
帰国後、早速日本サーバスに入会しました。サーバス会員になって海外からトラベラー
をお世話をしたり、また海外旅行で現地サーバスから大変お世話になりました。決して
豪華な食事を頂いたりや名所旧跡を訪ねるということは無かったけれどお互いにとても
楽しい時間が持てたという実感から、サーバスというこの世界的組織は本当に素晴らし
いものだと思います。

私は、サーバス会長が国内会議で述べられている支部活動指針、“サーバスは人と人の繋がり活動。その人と人との間の橋渡しやお互いの経験や学びの交流を行うのが支部活動である。”の通りだと私は思っています。楽しい支部活動を通してもっと沢山の方々にサーバスの良さを知って頂き、そして広めて行きたいと思っています。

東海北陸支部長就任自己紹介

東海北陸支部長 N.S.

東海北陸支部長を任されましたN.S.です。

サーバス5年目の新米でまだよくわからない事ばかりですがご指導よろしくお願ひします。

生まれは長崎県で、仕事は神戸で35年間教職を務めました。その後早期退職で、たまたま意気投合した夫とケニアの西部の農村で農業支援をしながら、ケニアの子供たちの教育支援にも4年間携わりました。神戸の地は引き払っていたので、ケニアでネットから今住んでいる三重県津市の物件を探し、2014年に三重県津市に移住しました。

念願の畑も借りることができ、細々と有機農法を続けています。自分で作る野菜のおいしさは何よりです。また近所の公民館のサークル活動にも参加するようになり、フラ、ヨガ、プールエクササイズ、太極拳、洋裁、着物など仲間も増え、老後を楽しんでいます。

サーバスのゲストは3年前まではほとんど見えなかったのですが、だんだん田舎に来る外国人も増えてきたためでしょうか、うちにも昨年ぐらいから毎年5、6組の方が見えます。何もないところですが、田舎の風景や温泉など楽しんで帰って行かれます。うちではいつも2日目はその国の料理を作ってもらおうようにしています。特に男性が料理上手なのに驚きます。一緒に作ったり、レシピを教えてもらったりして、交流を楽しんでいます。

皆さまもよろしかったら三重の田舎に遊びに来てください。

6 各支部の活動 (2018年3月以降の活動)

<以下の記事は日本サーバス Web サイトや関東支部 Web サイトに掲載されている各支部発行の会報などから抜粋しています。詳しくはそれぞれの Web ページやそのリンク先をご覧ください>

関東支部

有志による懇親会・ウォーキングが行われました。(2018年5月9日)

5月9日 関東支部有志による懇親会・ウォーキングが行われました。

10時 日暮里駅に集合し谷中-千駄木-(お昼を東洋大学の学食で)-根津-六義園-旧古河邸を訪ねる。その後は懐かしい都電に飛鳥山公園-荒川車庫-大塚まで体験乗車。夕方5時に大塚駅で解散。ウォーキングは約12km、参加者は10名。お天気はあいにくの雨でしたが気心が知れているサーバス仲間とウォーキングを楽しみながら日本でのトラベラー受け入れ体験や海外旅行でお世話になったホストファミリーのお話も聞け、とても楽しいひと時が持てました。

東海・北陸支部

4月1日、支部例会が行われ、新体制が決まりました。

移動例会

8月4, 5日(土、日)、三重県津市のわかすぎの里のログハウスで。

昨年参加のセバスチャンも今年も girlfriend を連れて参加の予定です！清流のそばでアユのつかみどりや野外でのバーベキューもできます。ぜひご家族やお子様、お孫様もつれてご参加を予定してください！！

近畿支部

5月3日～5月9日日本モンゴル障害児家族の交流会が大津市フィンランド学校で行われました。近畿サーバス主催の行事ではありませんが、近畿サーバスはその立ち上げから関わっています。多くのサーバス会員さんが関わっておられます。

九州支部

4月21日(土)佐賀市で今年度の支部会議が開かれ、今年度の九州支部の活動報告や方針の話し合いが行われました。会議後はお決まりの懇親会。旅行報告や受入れ報告で盛り上がりました。

6月22日からは昨年から計画されていたインドネシア5泊6日の九州サーバスのインドネシア交流の旅を実施予定です。参加予定者は6人

7 日本サーバス本部の動き

1. 4月22日、2018年度の国内会議の議事録の公表を行いました。日本サーバス Web上に国内会議案書と共に掲載しています。
2. サーバス本部会計から各支部に対して分担金の納金依頼があっていると思います。サーバス本部を支えるお金です。よろしくお願い致します。
(会員からのサーバス年会費としていただく3,000円の本部対支部の配分率は400円対2,600円から860円対2,140円に変更になりました。理由は上記国内会議報告の中で述べさせていただいています。)
3. 2019年度の国内会議を3月16日(土)～17日(日)広島市の予定で会場をあたっています。適当な候補地がありましたら、教えていただければと思います。ご協力、よろしくお願い致します。